メシェレ いなべ

ふれあいのまちづくりをめざして　2020.3.5　Vol.50

メシェレいなべは いなべ市民と共に 人権を考える会です。

広報50号発行記念★歴代会長大いに語る!!

メシェレいなべ15年を振り返る

メシェレいなべは、いなべ市が誕生した翌年の2004年7月7日、「人権が大切にされるまちづくり」を推し進めようと市民が一つになり、ドイツ語の「メンシェン（人間）」「レヒテ（権利）」を基にして、『メシェレ』と名付けられ、立ち上がりました。私たちの願いを一人でも多くの人に伝え、人権について関心を持って頂き、催しや活動に参加して頂けるように、広報「メシェレいなべ」を発行して来ました。

伊藤征記さん（2009年５月～2012年５月）

これまでの委員さんたちの努力のお蔭で、人権機関としてメシェレいなべの存在が高まってきました。いなべ市民の皆さんに感謝しています。初代会長の寺本喜晴さんが亡くなられて会長を引き継いだ時、人権について一から勉強し直した思い出があります。人権の学習や啓発は、知識や理論だけではなく、人との関わりを通して一人ひとりが身の回りにある問題に気づき、取り組んでいく事の大切さを学びました。その中で一番大切にした事は、行政との連携を密にして、委員一人ひとりが楽しく自主的に活動できることでした。

武藤輝彌さん（2012年５月～2016年５月）

色々な経歴や職種を持ってみえる委員さん一人ひとりとの関わりの中で、人間としての幅を持たせてもらいました。毎年委員の交代もあり、活動の目的や意義を必ず振り返って点検し、考えや思いを出し合う事を大事にしてきました。昨年の人権フェスティバルでの生き生きした委員さんの姿から、活動がスムーズに継承されている事が良く分かりました。人権についての相談を受ける事もあり、私たちの人権認識を高めるためにも研修会を大事にしました。女性会長が誕生し、メシェレのイメージが大きく変わったと、市民の方からの喜びの声をよく聞きます。

梅山陽雄さん（2016年５月～2019年５月）

私は初代会長の代わりに委員として入りました。メシェレの設立の頃を知らず、活動のねらいや意義を絶えず確かめながら、どういう具体的な内容にするか委員の皆さんとよく論議した思い出があります。現在、メシェレ映画館ファンが増え、会場が満杯になる様子を見て、活動が市内に広がってきたことを嬉しく思っています。感動的な映画を観て、家に帰って家族で感想を話し合って頂くことを願っています。また、映画上映前のプレゼンテーションで、映画以外の活動を紹介して、メシェレの活動を広く知って頂くことができました。

水貝和代会長（2019年５月～）

皆様のご協力の下、会長として初めての人権フェスティバルを大好評のうちに終えることができました。「人権は大切だが、無関心の人が多いと感じる。小・中学生の方たちが真剣に考えていることに驚いた。このような若い方たちが、未来を背負って行ってくれると思うと、心強く感じた。」と、人権について真剣に向き合い受け止めて下さった嬉しい感想を頂戴すると、確実に少しずつ市民の皆さんに浸透していることを実感致しました。これからも、参加された皆さんやメシェレの委員が、「参加して良かった。」「やって良かった。」という思いが持てる活動を大切にしていきます。

メシェレいなべ15年の歩み

2004年7月７日	メシェレいなべ設立	会長：寺本喜晴
7月９日	設立記念式典開催	広報1号発行
2005年7月31日	地域交流活動始まる	広報6号発行
2006年2月25日	第1回人権フェスティバル開催	
2009年8月６日	広報18号発行	会長：伊藤征記
2012年7月５日	広報27号発行 メシェレ映画館始まる	会長：武藤輝彌
2013年7月４日	広報30号発行　メシェレ結成10周年	
2014年2月25日	『メシェレいなべ・10年の歩み』発行	
2016年7月７日	広報39号発行	会長：梅山陽雄
2019年7月４日	広報48号発行	会長：水貝和代

やさしさ・思いやり・愛・いのち

第15回 いなべ市民人権フェスティバル

本年度は「女性も男性も、共に人らしく生きていけるまちに！」（男女共生）をテーマとして、12月8日（日）大安公民館で開催しました。子どもから高齢者まで、楽しく交流できた一日となりました。

参加者 676名!!

舞台上のバルーンアート。新しい試み

水貝会長の挨拶

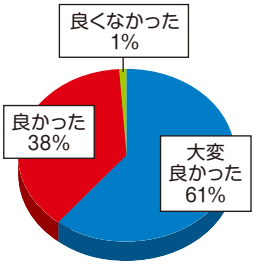
市長さんから賞状が手渡されました。

人権とは……。弓矢さんの文に感動しました。こういう中学生、高校生、大人が増えるようにと思います。とてもわかりやすい内容で良かったです。

凹凸だけど、ま～るい夫婦トークに大変共感しました。女の子のような趣味で繊細で内気な息子に、子育ての責任や不安を感じていましたが、自信を持って息子の背中を押してあげようと思いました。ぜひ、若い世代や子どもたちに聞いてもらいたいです。

ぶっちゃけ夫婦（めおと）ーく！ 午後の部

女らしくなく 男らしくなく 自分らしく



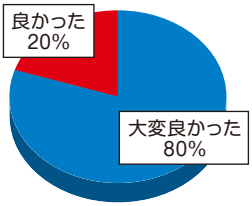
露の団姫（つゆのまるこ）さんの落語。
豊来家大治朗（ほうらいやだいじろう）さんの曲芸。

午前の部 映画「アンパンマン」

『それいけ！アンパンマン ～きらめけ！アイスの国のバニラ姫～』

子ども対象の映画があることはとっても嬉しいですし、足を運ぶきっかけにもなります。

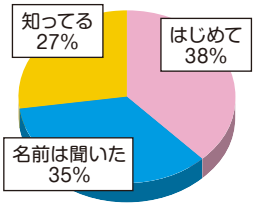
アンパンマンは？



午後の部は、大安中学校吹奏楽部の演奏で始まり、人権ポスター・標語・作文の発表もありました。他にも、「展示」「飲み物」「手作り体験」のコーナーや「絆バザー」もあり、大好評でした。

パプリカのダンスした子に見惚れた。大安中の振り付けしながらの演奏がカッコイイ。もっと聞きたかった。司会者の生徒もはっきりしていて大変良かった。

メシェレについて



人権フェスティバルを終えて

「初めて来ましたが、どのコーナーも充実していて良かったです。また来年も、そして子どもが大きくなっても、人権について考える日として連れて来たいと思いました。」　若い保護者からの嬉しい感想です。こうした皆さんからの声が『メシェレいなべ』の歩みを力強くしていくのだと思いました。

私たち自身の人権感覚を磨くために・・・

研修活動

私たちは自らの人権感覚を磨くために、委員研修会と視察研修会を実施しています。「男女共同参画」と「多様な性（LGBT）」について、三重県「フレンテみえ」服部亜龍さん、いなべ市「地域おこし協力隊」佐野滉亮さんを講師にお招きして、仕事、家庭、地域で実行できることを考え合いました。

男性の家事、育児参画は、小さいうちから、日常生活の中で、当たり前にできるようにしていくことが大事だと思います。

知識としてLGBTを学ぶだけでなく、講師の方が自分の体のことを話して下さり、より現実的に受け止めることができました。

進めたい！“男女共同参画”のまちづくり

今知りたい、多様な性（LGBTとは？）

男女共生は決して女性の問題ではなく、夫婦が一緒になって育児に関わり、協力して家庭生活を営む社会を築いていかなければ…。

様々な性のあり方があること、多くの悩みを持った人がいて、それを理解できない家族のこと等。現代の重要な人権課題だと思う。

メシェレ映画館

涙あり、笑いあり、感動の三幕!!

８年目を迎えたメシェレ映画館に今年もたくさんの方に来て頂きました！　このいなべ市内に着実にメシェレ映画ファンが増えています。来年度も皆さんの心に残る感動的な作品をお届けします。ご期待ください。

第1幕　7月13日（土）　員弁コミュニティプラザ　鑑賞者300名

いつまた、君と ～何日君再来～ …受け継がれる愛と絆の物語

夫婦愛、家族愛について色々と考えさせられました。会場が一杯となり、多くの方に入場をお断りすることになりました。来年度から開催会場を検討します。

第2幕　8月10日（土）　大安公民館ホール　鑑賞者291名

Wonder　ワンダー君は太陽 …世界中を幸せの涙に包んだ感動の物語

自分に何か一つでも自信を持って堂々と生きていれば、その人は輝いて見える。
感動と称賛の声がたくさん寄せられました。偏見や差別について、深く考えさせられる作品でした。

第3幕　9月14日（土）　北勢市民会館さくらホール　鑑賞者340名

万引き家族 …“家族を超えた絆”を描く衝撃の感動作！！

貧困や虐待を始め、現代社会が抱える問題がテーマになっており、「血縁だけが家族ではない。」「本当の家族とは？」等、家族や絆について深く考えさせられる作品でした。

皆さんのご要望に応えて映画「ぼけますから、よろしくお願いします。」を来年度上映！

地域での心の絆を育む・・・

地域交流活動

一人ひとりの人権が大切にされるまちづくりをめざして、人と人との出会い・ふれあい・交流を大事にしています。本年度も、地域の絆を深めるために各地域で地域交流活動が実施されました。

藤原地区

「メシェレ藤原交流会」
～愛・ふれあい～

11月9日(土)　藤原文化センター

人形劇団「たつのこ」

子どもたちによる人形劇。会場もほんわかと温かい雰囲気になりました。

ママさんコーラス「つくしんぼ」

子どもさんを抱っこしながらの微笑ましいママさんコーラス。きれいな歌声に感動しました。

山口龍華太鼓

心臓に響いてくるような激しく力強い音に、子どもも大人も聞き入っていました。

北勢地区

「結（ゆい）のまちづくり」

人と人を結ぶ子ども達が健やかに育つ地域へ

親子ふれあい広場

9月21日(土)　さくらホール　参加者55名

腹話術劇団「はたいも」の手品や歌やリズム遊び、サーキット遊び等、みんなノリノリで楽しみました。

すこやかランド

令和2年3月2日(月) 予定
山郷保育園

今回も遊びの達人・浦中こういちさんと一緒に、歌と踊りやゲームで体を動かし、親子で楽しみましょう。

員弁地区

安心して子どもが育つまちに

メシェレお楽しみ会

7月11日(木)　子育て支援センター

しんちゃんの絵本ライブ＆たいち君のおもちゃ広場を親子で楽しみました。その後、手作りのかぼちゃプリンで茶話会がありました。

子ども交流会

10月26日（土）　員弁西小学校体育館

6年生の鼓笛演奏とメリーゴーランド増田喜昭さんのブックトークを子どもたちと保護者で楽しみました。

大安地区

育てよう…思いやり
咲かせよう…やさしさ

6月：『いのちの花いっぱいまちづくり』スタート
　　各小学校訪問打ち合わせ
7月：プランター洗浄
9月：メッセージボード作りなど花植え準備
10月：各小学校PTAへ出向きメシェレの説明会開催
11月：三里小学校　11月9日（土）　石榑小学校11月10日（日）
　　丹生川小学校11月9日（土）　笠間小学校11月16日（土）

4校で合計104鉢のプランターに花が植えられ通学班の集合場所に設置されました。

地域の方もプランターの草をとってくださったり、枯れた花を植え替えたりと優しさの輪が広がっています。

メシェレいなべ事務局：いなべ市大安庁舎内　TEL78-3565　FAX78-3525　E-mail：meschre04@image.ocn.ne.jp